

子育て家族応援企業として 街づくりの視点から住まいを提案。 住まいの守り手として福岡に根ざしたい



■ Profile 〔なかしま ひさお〕

1972年5月23日生まれ。福岡県飯塚市出身。久留米大学法学部卒業後、九州八重洲興業(株)に入社。その後、2000年に西武ハウス(株)に転職。2002年同社取締役役に就任。2008年に西部ガスグループの一員となった九州八重洲(株)の専務取締役役に就任し、2011年現職に。座右の銘は「情熱は才能に勝る」「志士は溝壑(こうがく)にあるを忘れず」

■ 9月20日に新本社に移転 全体がショールームの新社屋

9月20日に地下鉄「東比恵」駅そばに移転した同社。社屋内を同社物件で使用する水まわり設備にするなど、全体をショールームにすることで、気軽に来社できるのが特徴だ。また、今回の移転は「現場スタッフが働きやすい環境を整えたかった」とのことで、社員が働くフロアは社長室や役員室を設けていない。風通しのよい社風を構築することで、顧客第一という理念を社員全体で実現できるようにと考えられている。



家は売るのではなく守るもの 将来を見据えた建物を提案する

——御社の理念をお教えてください。

コーポレートスローガンの「ふれあいの街づくり・住まいづくり」を通じ、家づくりのパートナーとしてお客さまの幸せを実現することです。設立から35年目、福岡都市圏で2000戸超をご提供してきました。これだけのお客さまに社会的責任をもつ、つまり「家守り」として末永くお付き合いさせていただく。そのために「お客さま第一・現場第一」主義を徹底しています。

——御社の住まいづくりの特徴とは。

街づくりから住まいを考えています。「家+庭」で「家庭」となるように、家と庭は切り離せないもの。外構や庭を含め街並みを整えることで、土地・建物の資産価値が維持できると思います。また、お子さまに季節の移り変わりを自宅の庭で体感してほ

しいと、当社物件は花が咲く、実がなる木をシンボルツリーとしています。子育て家族応援企業の目線を大事にしたいですね。

——今後の展望を伺えますか。

当社ではお客さまごとに地鎮祭・上棟式・お引き渡し式を役員・社員・協力業者総出で行うため、年間受注棟数を60棟までとしています。これはお客さまの顔を把握し、1棟1棟大切にしたいからで、棟梁を社員として自社で育てる制度も立ちあげました。加えて、ハウスメーカーに宅地を提供する完成宅地事業、築年数の経った建物のリノベーション事業、一戸建てと同仕様の賃貸マンション・賃貸一戸建ての提供を行う賃貸事業に注力したいです。八重洲に住まいのことを相談したら、「すごくよかった。安心した」といわれるような“よろずや”になりたいですね。また、家づくりは人づくりともいいますので、今後も社員教育をしっかり行いたいと思います。

九州八重洲株式会社

設立●1977年11月

資本金●1億8000万円

所在地●福岡市博多区東比恵1-5-5

電話番号●092-472-2888

事業内容●一戸建て分譲業、不動産販売業、不動産仲介業、建設業、賃貸管理業、賃貸仲介業、リフォーム業

HP●<http://www.kyushu-yaesu.co.jp>